



<プレスリリース資料>

シックス・アパート、三洋電機など5社で発足した「Xacti 2.0」プロジェクトに参加

～ 個人向け無料ブログ・サービス「Vox」を通じて、
高品質なデジタルムービーコンテンツ普及を推進 ～

2007年3月14日

ブログ・ソフトウェア大手のシックス・アパート株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:関 信浩)は、三洋電機株式会社(本社:大阪府守口市、社長:井植 敏雅)、株式会社 SEEBOX(本社:東京都台東区、代表取締役:飯島 勵)、株式会社エムログ(本社:東京都港区、代表取締役社長:野村 祐一)、株式会社ボイスバンク(本社:兵庫県西宮市、代表取締役:木ノ川 義英)と共同で発足した、Web 上での高画質デジタルムービーコンテンツ普及のための「Xacti(ザクティ) 2.0」プロジェクトに参加いたします。

Xacti は、三洋電機が開発し、4 月下旬より発売開始する高画質デジタルムービーカメラ「DMX-CG65」の愛称です。「Xacti 2.0」プロジェクトは、シックス・アパートをはじめとする「Web 2.0」時代をリードする Web コミュニティ運営 4 社が三洋電機と共同で発足したもので、個人で運営できる Web 放送局やムービーブログなど、Xacti を核にした様々なソリューションを提供していく予定です。

シックス・アパートでは、個人向け無料ブログ・サービスの「Vox」上に Xacti のユーザー・コミュニティを作成するほか、「Vox」を使ってプライバシーを保護した動画アップロード環境などを提供してまいります。また、こうした技術・サービス面での支援を通じて、Xacti と「Vox」の共同プロモーション活動を随時展開していく予定です。

【「Xacti 2.0」プロジェクトの主な取り組み】

1. ムービーフォーマット「MPEG-4 AVC/H.264」対応サービス開始のための技術協力

「MPEG-4 AVC/H.264」(略称 H.264)は、高画質でありながらデータ量が少ないという特長を持つ Web と相性の良い動画形式です。今回三洋電機が Xacti(DMX-CG65)に初めて採用し、Web コミュニティ 4 社の サービスでいち早く対応頂くとともに、今後協力してさらにユーザーに使い易いサービスとしていくことで協力してまいります。

2. Xacti および Web コミュニティ各社のサービス普及のための共同プロモーションを展開

「Xacti 2.0」プロジェクトは新しいムービー文化を創造し、「人生が豊かになる」、「人生が楽しくなる」提案を共同で普及・提唱して行きたいと考えます。それぞれの利益だけでなく、ユーザージェネレイテッドな



ムービー文化の醸成に結びつく活動に、積極的に共同で参画していくこと、さらにマーケティング情報を共有することで合意しており、各社共通のターゲットユーザーのマーケティングデータを共有し、Xacti は商品の企画・開発、各 Web コミュニティ運営企業はサービス開発に、反映させ、マーケティング面で Win-Win モデルを目指します。

3. 美しいデジタルムービーと Web コミュニティの親和性向上のための共同研究

将来のユーザーメリット拡大のために、更なる技術革新を目指します。例えばファイル形式や表示画角などの新たなフォーマットなどに関し、技術検討を継続的に実施します。

Xacti 関連サイト

Xacti商品紹介サイト <http://www.sanyo-dsc.com/>

Xacti グループ <http://xacti.groups.vox.com/>

シックス・アパート社について

シックス・アパート株式会社は、米シックス・アパート(本社:カリフォルニア州サンフランシスコ)の日本法人として、ブログ・ソフトウェア「Movable Type 日本語版」を個人ユーザーから企業ユーザーまで幅広く提供しているほか、企業向けに機能強化した「Movable Type Enterprise」を販売しています。また、ブログ・サービス「TypePad 日本語版」を自社で提供し、ニフティの「ココログ」や NTT コミュニケーションズの「ブログ人(じん)」向けにライセンス供与しています。さらに2006年10月より、個人向け無料ブログ・サービス「Vox 日本語版」を提供開始しました。米国ではこのほか、個人向けオンライン・コミュニティ「LiveJournal」を運営しています。シックス・アパート社についての詳しい情報は、企業ブログ (www.sixapart.jp)をご覧ください。

プレスリリースに関するお問い合わせ窓口

シックス・アパート株式会社 広報担当 大橋・河野

電話番号:03-5549-2171

電子メール:pr@sixapart.jp

以 上